



社屋外観

多様な鋳造部品製作に対応できる

金型製作システムの構築



実施した事業の概要と成果

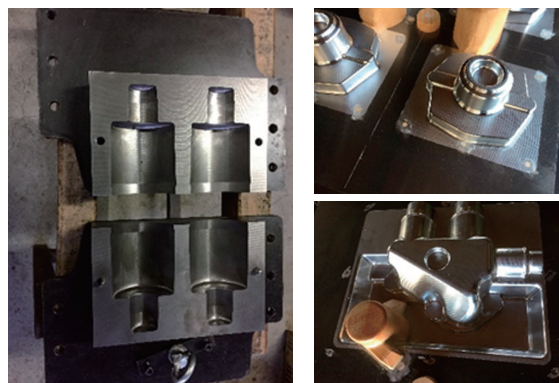
鋳造部品の多品種少量生産化の流れに効率よく対応するために、鋳造用金型製造工程の設備増強を図った。

当社の主要取引先における鋳造製品の生産増大に伴い、鋳造用金型製造能力強化の要請が高まっている。離型性の良い一体型を短納期で対応する必要がある。

現状の工程は、いったん木型を製造した後、鋳型造型、鋳抜き、仕上げの手順を踏むが、ほとんどが手作業である。生産効率を大幅に改善するために「高精度3軸立型マシニングセンタ」を導入し、鋳造用金型を素材から直接加工する「直彫り加工」による生産体制を構築した。要求される加工精度に仕上げるまでのテスト加工を行った結果、約半分の時間で完了することができた。



導入設備：高精度3軸立型マシニングセンタ



金型例1



製品開発や課題解決の具体的取組み

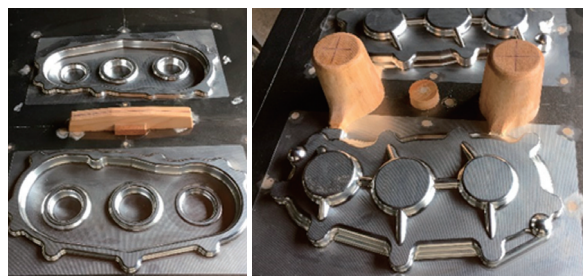
主要顧客からの鋳造用金型の製造能力強化の要請に対する当社の課題は、

- ①短納期への対応力
- ②離型性の高い型への取り組み。(精度の向上)
- ③生産性向上による受注能力の増強
- ④受注先の開拓

課題解決のためには、手動の工程は最小限にとどめ、機械化による効率化を図る必要があった。

「高精度3軸立型マシニングセンタ」、および自動プログラミング作成技術（CAM）を取り入れ、鋳造用金型を木型を作製することなく、自動で素材から直接加工する「直彫り加工」による生産体制を構築した。

大幅な加工時間の短縮や、一体型ができることによる離型性の良さは、製品としての付加価値を大きく向上させることができ、受注の増加や有利な価格交渉が期待できる。



金型の例 2

事業者	合同会社多田木型製作所
代表者	代表社員 多田 紀普
設立年月	平成28年6月
所在地等	〒779-1101 徳島県阿南市羽ノ浦町 中庄鴻ノ袖35-9 TEL：0884-44-2528 FAX：0884-44-2853
事業区分	ものづくり技術
資本金額	90万円
従業員数	3人
業 種	金属製品製造業

合同会社多田木型製作所 の

代表社員

多田 紀普



本事業取組みへのきっかけと目的

主要取引先からの鋳造用金型の製造能力強化の要請が高まってきている。この要請に応えることで、受注の更なる増加や生産性向上による他企業からの受注増が見込める。加工方法、工程を大胆に進化させるべく、「高精度3軸立型マシニングセンタ」を導入した。

今後の展望と活動予定

初めてのNC機の導入で、機械操作やプログラミング等に戸惑いがある。今後、導入機による加工技術の習得とともに、職人技も製品に表現できるようにして、高精度加工、納期短縮などのニーズに応えていきたい。